

# THE LONGINES WORLD'S BEST RACEHORSE RANKINGS

## The official listing of the world's best racehorses

(For 3yos and upwards which raced between 1<sup>st</sup> January and 7<sup>th</sup> April 2014)

ジャスタウェイ **【130】** がメイダン競馬場でのドバイデューティフリー(G1)において 2 着に 6 馬身以上の差をつける圧勝劇を演じ、今年 2 回目のロンジンワールドベストレースホースランキングのトップとなった。

| LONGINES World's Best Racehorse Rankings |                                 |            |         |
|------------------------------------------|---------------------------------|------------|---------|
| Leading Horses                           |                                 |            |         |
| Rank                                     | Horse                           | Rating     | Trained |
| 1                                        | JUST A WAY (JPN)                | <b>130</b> | JPN     |
| 2                                        | GAME ON DUDE (USA)              | <b>125</b> | USA     |
| 3                                        | MILITARY ATTACK (IRE) (ex Rave) | <b>124</b> | HK      |
| 4                                        | AFRICAN STORY (GB)              | <b>123</b> | UAE     |
| 4                                        | AKEED MOFEED (GB)               | <b>123</b> | HK      |
| 4                                        | WILL TAKE CHARGE (USA)          | <b>123</b> | USA     |
| 7                                        | CALIFORNIA CHROME (USA)         | <b>122</b> | USA     |
| 8                                        | KIZUNA (JPN)                    | <b>121</b> | JPN     |
| 8                                        | LANKAN RUPEE (AUS)              | <b>121</b> | AUS     |
| 8                                        | LEA (USA)                       | <b>121</b> | USA     |

この結果、同馬は 2014 年のベストホース候補に早々に名乗りを上げた。シーズン序盤で 130 ポンド以上の評価を得ることは極めて稀で、2008 年にドバイワールドカップ(G1)を制したカーリン以来の快挙である。現在 G1 2 勝を含む重賞 3 連勝中の同馬であるが、このレースのパフォーマンスにより昨年の最高値から 7 ポンドも高い評価を得ることになったのである。

3 月にサンタアニタハンデ(G1)を制し、前回発表分でトップだったゲームオンデュード **【125】** は今回の発表では 2 位に順位を下げ、前回 3 位だったウィルテイクチャージ **【123】** も 4 位タイに後退している。

123 ポンドでウィルテイクチャージと並んだのがアフリカンストーリー **【123】** で、ドバイワールドカップ(G1)では逃げるムカドラム **【118】** をあっさり差し切り制している。

今月新たにランクインした馬で最も目を引くのは3歳馬**カリフォルニアクローム【122】**で、サンタアニタダービー(G1)を5馬身以上の差をつけ制し、ケンタッキーダービー(G1)の有力候補の筆頭に名乗りを上げた。

今年のスプリント部門トップは依然として**ランカンルピー【121】**である。現在5連勝中の同馬は近2走ではオークレイプレート(G1)とニューマーケットハンデ(G1)を制し、着実な成長を見せている。

121ポンドで**ランカンルピー**と並んだのが日本調教4歳馬**キズナ【121】**である。昨年の凱旋門賞(G1)で**トレヴ**（ガネー賞出走予定）の4着だった同馬は、今季緒戦の産経大阪杯(G2)を快勝し、順調ぶりをアピールした。